

山形大学広報誌

Yamagata University Quarterly Magazine

Midori gi

みどり樹

特集/座談会

ボーダレス&プライスレス
「学生時代に留学」のススメ

研究室訪問/理学部

サイエンスへの純粋な
興味から様々な現象を
発見、検証、探究。



Spring
2015

vol. **63**



安田理事が聞く！

特集

留学体験者座談会

ボーダレス&プライスレス 「学生時代に留学」のススメ

国際交流担当理事

安田弘法 × 留学体験者

ニッポンに居ながらにして世界中のニュースや情報、商品まで手に入れられる時代。しかし、それと実際に異国の地に身を置いて、その国の生活や文化を肌で感じることとはまったく別もの。今では海外留学も特別なことではなくなってきている。特に、学生時代は留学を経験するチャンスも多く、絶好のタイミングとも考えられる。そこで今回は、留学経験のある本学学生3名とエストニアと台湾からの留学生2名に集まってもらい、それぞれの留学の目的や留学による成長や変化、海外で気づいた自国の長所や短所などについて話し合ってもらった。より有意義な留学、国際交流を実現するために留学経験者の声に耳を傾けてみよう。

どんなきっかけで
どこへ留学しましたか？
その国に感じた魅力とは？



安田 では、最初に自己紹介もかねて、みなさんがどこの国に留学したのか、あるいはどこの国から、この山形大学に留学してきたのかを聞かせてください。

浅野 私は大学の第2外国語でロシア語と出会って大好きになり、ロシア語に囲まれて生活してみたいと思ってシベリアのブリヤート大学に10カ月間留学しました。

安田 シベリアというと、とても寒いイメージがありますが、どうでしたか。

浅野 私が行ったときは比較的暖かくて、マイナス30℃ぐらいでした。ダウンを着込んでマフラーをグルグル巻きにして、帽子を2つかぶって外出していました。

高橋 私は、留学ではなく、学生大使として中国の延辺大学に2週間ほど滞在し、日本語チューターとして活動してきました。日中間には反日とかさまざまな問題がありますが、本当はどうなのか、行って見なければわからないという思いから、敢えて中国の大学を選びました。

安田 実際、行ってみてどうでしたか。

高橋 反日の人はごく一部で、私が知り合った人たちはみんな日本が好きで、反日と思われるのは悲しいと言っていました。日本に帰ったらそのことを伝えて欲しいと。

安田 そうですね。日本語チューターを派遣している大学の中でも、延辺大学が一番熱心で、歓迎ムードが一番熱い大学です。

ライ 私は台湾の高雄市にある文藻外語大学の学生です。去年の9月に仙台空港に着いて、仙山線で山形にきました。その時、自然豊かできれいなところだと思いま

した。留学期間は今年の9月末までです。

ミリヤム 私は、エストニアのタリン大学の学生です。4年前にも1年間、山形大学に留学したことがあって、今回で2回目です。去年の9月から約半年間、今回は卒論のために来ました。山形大学を留学先にしたのは、東京とか京都とか、観光などでは訪れない土地がよかったからです。こっちに来る前は、友達に「山形は田舎でしょ」と言っていたのですが、来てみたらそんなに田舎じゃないと思いました。でも、周りが山ばかりなので最初は少し怖かったです。

高階 私は、ミリヤムさんのエストニアと同じバルト三国と言われている国の1つ、リトアニアのビリニュス大学に1年間留学しました。子どもの頃からずっと大学生になったら留学したいと思っていて、どの国にしようと考えたときに、旧ソ連から独立して今ではEUの加盟国、そんな大きく体制が変わった国を自分の目で見てみたいと思い、リトアニアに決めました。新聞やテレビ、雑誌ではなく自分で実際に住んでみて自分の肌で感じてみたいと。

安田 ずっと以前から留学を希望していたというのは何か理由があるんですか。

高階 私は秋田県出身で、外国人と出会うこともほとんどないところで育ったんです。それが中学生の時にオーストラリアでホームステイを経験して、こんな世界もあるんだとすごいショックというか、刺激を受けて、それからですね。

安田 みなさんが留学先で感じた、その国や大学、人の魅力とはどんなところですか。

高橋 延辺大学の学生たちはみんな勉強熱心で、日本語もすごく上手。遊ぶときは遊ぶし、メリハリがきっちりしてましたね。と



安田弘法

やすだひろのり ●農学部教授、国際交流担当理事・副学長 / 宇都宮大学農学部卒業、名古屋大学農学研究科修了。専門分野は生態学、応用昆虫学。教授・国際交流担当理事として、海外の大学等を訪問する機会も多い。

でも親日的で、いろんな会にも招待してもらいました。延辺は朝鮮自治区なので、韓国料理に近い辛い料理でおいしかったです。

浅野 ブリヤートはロシアでありながらモンゴルの要素もあって、チベット仏教の影響もあり、アジアとヨーロッパの文化が融合していて面白いところでした。

高階 リトアニアの学生は実にいろいろなことにチャレンジしています。バスや電車で外国に行けるという地理的な条件もあって、留学のハードルがすごく低くて、奨学金が取ればどんどん飛び出していきます。それから、バス料金をはじめ学割が使えるところが多いので学生はよく旅行もします。

習慣や文化の違いで
驚いたことや困ったことは？



安田 ライさん、ミリヤムさん、山形の暮らしはどうですか。困ったことはありませんか。

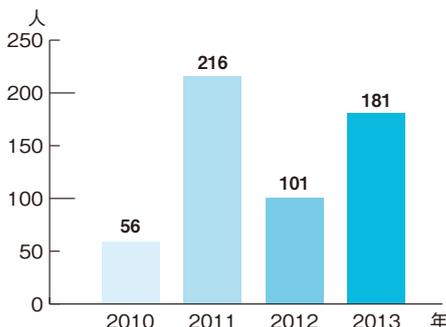
ライ 日本は台湾に比べて物価が高いですね。寒さや雪が大変なこと以外はとても便利なので、山形にはすぐに慣れました。

ミリヤム 山形はとて素晴らしいところですが、交通が少し不便ですね。エストニアにはトロリーバスなどもあって、交通手段は豊富なんです。それから、エストニアも寒さは厳しいですが、セントラルヒーティングがあるの

山大ではどのくらいの人が留学しているの？

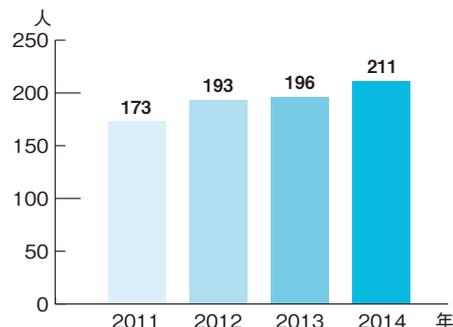
山大から海外への留学者数

2011年はJASSO(日本学生支援機構)の支援等による短期プログラムを多く実施。2013年は、学部独自の研修プログラムの充実により人数が増加した。



海外から山大への留学者数

海外の大学との協定締結や短期留学生夏期受入プログラムを行うことにより、少しずつではあるが、年々、海外からの留学生が増加している。



山大との留学協定校数

57

機関

本学が大学間交流協定を結んでいるのは70機関。そのうち、交換留学が可能な大学は57機関あり、学生は広い選択肢から留学先を選ぶことができる。

留学体験者



ビリニウス大学
(リトアニア)



高階悠輔

たかしなゆうすけ●人文学部4年
/リトアニアのビリニウス大学に1年間留学。中学時代にはオーストラリアでホームステイを経験。ソ連から独立し、EU加盟国となったリトアニアの大きな体制変革を肌で感じてきた。



プリヤート大学
(ロシア)



浅野 堇

あさのすみれ●人文学部4年/
ロシア・シベリアのプリヤート大学に10カ月間留学。第2外国語で履修したロシア語に魅力を感じ、留学先として選んだ。マイナス30℃での生活など、環境の変化にも遅く適応。

が当たり前。山形にはそれが無いので寒さが厳しいですね。

安田 なるほど。でもね、ミリヤムさん、日本には「風雪人を作る」という言葉があって、厳しい環境が人を強くすると言われてるんですよ。どう思いますか。

ミリヤム そのように願っていますね。

安田 逆に、海外に留学してみなさんはどうですか。何か困ったこと、驚いたことはありませんでしたか。

高橋 中国の交通量の多さには危険すら感じましたね。クラクションを激しく鳴らし、運転の仕方もちょっと乱暴な感じがありました。それから、街の中のゴミなどを見ると、改めて日本のきれいさ、清潔さを実感しました。

高階 私の場合、困ったことといえば、日本食が食べられなかったことくらいですね。1カ月ぐらいいは地元の料理をおいしく食べていたんですが、やっぱり日本食が恋しくなりますね。日本の食材がほとんど手に入らないので、それはちょっと辛かったかな。

浅野 私がプリヤートで困ったことといえば、インターネットをつないでほしいとお願いしたのに、1カ月以上も放っておかれたことくらい。結局は隣の人からシェアさせてもらうことになったからよかったんですけど。大らか

というか、大雑把というか、日本みたいにきちりしている国は少ないんだなと思いました。

安田 そうだね。「ハイ、ハイ」って返事はいいんだけど、なかなかやってくれないことが多いですね、海外のサービスって。

留学の前後で変わったことや成長を感じることは？



高階 留学の第1目的だった語学の習得という部分では、日常会話程度ですがリトアニア語をマスターすることができました。それからリトアニアの学生がチャレンジ精神旺盛だという話は先ほどもしたのですが、そのチャレンジのレベルがすでにインターナショナルなんです。留学はもちろん、夏休みを利用して海外の企業にもインターンシップにどんどん行きます。そういった行動力には大いに刺激を受けて、私もヨーロッパの国々にバスで旅行したりしました。学割で安く行けたので。

浅野 言葉や文化の違う国でも人間は何とか生きていけるんだなあ、と自信が持てるようになりました。寮での生活でお風呂や

キッチンが共用だったので、自分が使いたいときにはちゃんと主張しないとイケないわけで、そこでコミュニケーション力が鍛えられたような気がします。中国からの留学生とは漢字でコミュニケーションしていたときもありました。

高橋 以前の私はリーダーというよりは友達の提案に乗っていくフォロワーでした。でも、延辺大学に行って、最初の一步は自分から踏み出さないと何も始まらないということがわかりました。自分から発信するという誘ってもらえるようにもなったし、教えてもらえるようにもなりました。それと、最初は日本語で日本語を教えていたんですが、途中から英語で日本語を教える授業もさせてもらえたので、私自身の英語の勉強にもなりました。

ライ 私が山形に来てよかったと思うことは、空気がとてもきれい。東京ではあまりきれいだと感じませんでしたが、高崎市は工場が多くてもっと空気が汚れています。山形で初めての一人暮らしを経験して苦手だった料理も少しできるようになりました。よく作るのは野菜炒めと“ひっぱりうどん”。安くて簡単でおいしいです。

ミリヤム 私は留学を経験したことで、自分

山大にはどんな国際交流プログラムがあるの？



1 協定大学への短期派遣留学

本学と学生交流協定を結んでいる海外の大学へ、半年～1年間留学する制度。留学期間は在学期間に算入され、留学先で取得した単位も認定されるため、所定の修業年限で卒業することも可能。



2 学生大使派遣プログラム

本学と大学間交流協定を結び、サテライトオフィスが設置されている海外の大学で、現地の学生を対象に「日本語チューター」として日本語指導をサポートするプログラム。派遣先の国に応じて、大学より渡航補助金も支給されます。



3 山形大学サテライトオフィス超短期派遣プログラム

本学と大学間交流協定を結び、サテライトオフィスが設置されている海外の大学への超短期(約10日間)派遣プログラム。派遣大学の職員や学生と積極的な交流が図れます。



延辺大学
(中国)



高橋幹佳

たかはしまさよし●理学部1年/
学生大使として中国の延辺大学で
2週間、日本語チューターを務めた。
反日に関する報道や先観に
惑わされず、自分の目で確かめよう
と中国へ、学生たちの学習意欲
に刺激を受けた。



タリン大学
(エストニア)



Puur Mirjam

プールミリヤム●地域教育文化
研究科特別聴講生/エストニア・
タリン大学からの留学生。4年前
にも山大到1年間の留学経験あり。
タリン大学では合唱団に所属。2
度目の留学ということで堪能な日
本語で山形の魅力を語ってくれた。



文藻外語大学
(台湾)



頼柏偉

ライハクワイ●地域教育文化学部
特別聴講生/台湾・文藻外語大学
からの留学生。自然豊かな山形の
風景やモンテディオ山形の観戦、
文翔館がお気に入り。苦手な自炊
も野菜炒めと“ひっぱりうどん”で
乗り切っている。

の国や日本のいいところも悪いところもよく
わかるようになりました。感覚が鋭くなった
のだと思います。遠い異国での一人暮らし
を親戚は心配していますが、私には大きな
自信になっています。



海外の大学と山大には
どんな違いがありますか？

高橋 山大的場合、留学に関する情報が
すべての学部に戻ってくるので、私の中
の理学部の学生にも留学のチャンスが多く
あっていいですね。ただ、延辺大学で日本
語カフェに招待されたのですが、学生たち
が普通に日本語だけで会話をしている様子
を見て、自分たちもこんな風に自然に外国
語で話せるかという、全然そうじゃないか
ら見習わなくちゃと思いましたね。

安田 山大でも本学の学生と6カ国8大
学の学生が集まり小グループに分かれて、
各国の現状や将来について英語で発表し
合うサマーキャンプなども行っていますから。
高橋さんもぜひ、参加してみるといいです
よ。(下記6参照)

高階 リトアニアの寮は一般の学生も留

学生もミックスしているので、留学生同士
で固まってしまうようなことがないの
がいいと思いました。図書館の設備も充
実していて、24時間開館しているので、
本を借りなくてもずっと館内で勉強が
できます。テスト前だけでなく大いに活
用されているようでした。

浅野 プリヤート大学も寮はすごく充
実していて、学生全員が入れるだけの部
屋がありました。山大だけではなく日本の
大学はどこも寮が少ないですね。寮生活
で学べることも多いと思うんですが。

安田 山大の農学部は寮が新しくなっ
て一般学生も留学生もいっしょです。工
学部もミックスする方向で進んでいます。
ライさん、山大はどうですか。

ライ 私の大学は外語大学なので留
学する学生は毎年100名以上います。で
も、学生も先生も山大の方がレベルは高
いと思います。それに山大の学食はおい
しくて衛生的で、プリペイドカードも使
えて便利です。

ミリヤム 山大はタリン大学に比べて
キャンパスは広い施設も充実しています。
でも、エストニアの学生の方がいろん
な経験ができると思います。アルバイト
やインターンシップの種類が多く、留
学で卒業が延びてしまうこともほとん
ど気にしません。留学経験で

得られることの方が大きいからです。

安田 留学で卒業が遅れるという話が出
ましたが、高階さんと浅野さんはどう
ですか。

浅野 私は単位互換制度を利用した
のでそのまま進級できましたが、就活に
出遅れるという若干のデメリットはあ
りました。

高階 私は卒業が1年延びました。留
学先のピリニユス大学にはさまざまな年
齢の学生がいて、何歳で卒業しなければ
という意識はあまりないみたいでした。

安田 単位互換制度が充実すれば、それ
を上手に活用して卒業が遅くなるという
デメリットをなくすることもできるのだ
と思いますが、たとえ卒業が多少遅れ
ても海外での経験が就活にプラスに作
用することも十分に考えられます。若
いときに肌で感じたことは一生残り
ますから。就職してしまうとなかなか
時間がとれなくなります。機会をつく
ってより多くの学生たちに留学経験
をしてほしいものですね。短期でも長
期でも。もし、留学が難しければ海
外旅行でもいいです。ただし、パッ
クツアーではなく自分で計画して苦
労して現地の人と交流する旅。それ
がいい思い出や自信になります。み
なさん、今日はいい話をありがとうございました。
今後もチャレンジな人生を。

※これらの他、学部で独自に行っているプログラムもあります。



短期留学生受入プログラム(STEP-YU)

本学と学生交流協定を結んでいる海外の大学から、外国人留学生を受け入れるプログラム。留学生の多くは、日本語や日本文化について半年～1年間程学びます。留学生の生活をサポートする学生チューター制度や、交流イベントなどに参加することができます。



英会話カフェ

気軽にネイティブのチャットホストとの英会話を楽しむことができる学内カフェ。参加募集は、大学のウェブサイトや各学部掲示板にて、随時お知らせしています。



短期留学生夏期受入プログラム

本学のサテライトオフィスがある6カ国8大学より、留学生を約10日間受け入れ、日本文化などを紹介しながら本学の学生との学生交流を図るプログラム。合宿型の講義でのプレゼンテーションや、留学生のホストファミリーとして活躍することができます。

YAMADAI TOPICS

人文学部

Faculty of Literature and Social Sciences

人文学部附属の 2研究所を設置



人文学部ではナスカ研究所に次ぐ学部附属研究所として映像文化研究所(所長:元木幸一副学部長)とやまがた地域社会研究所(所長:国方敬司副学部長)の2研究所を設置しました。

映像文化研究所は「映像文化」、やまがた地域社会研究所は「やまがた地域社会」の学部プロジェクト研究をそれぞれ学部として推進し、地域に貢献することを目的としています。

12月6日(土)には、映像文化研究所の設立イベント「松浦寿輝氏講演会とトークセッション」を、1月26日(月)には、やまがた地域社会研究所の設立イベントとして山形県の細谷知行副知事と佐々木昭喜企画調整課長をお招きした講演会を開催しました。

今後、この2研究所は本格的に活動を進めてまいりますので地域の皆様におかれましては、気軽にご相談を持ちかけていただき、研究所をご活用ください。

なお、2研究所の概要、活動内容等は学部HPをご覧ください。

<http://www-h.yamagata-u.ac.jp>

地域教育文化学部

Faculty of Education, Art and Science

やまがた食育カレンダー 2015が完成

食環境デザインコースの3年生が、毎年制作している「やまがた食育カレンダー」が今年も完成しました。今年のテーマは「子どもからお年寄りまで、おいしく食べてカルシウムをとろう!」です。牛乳・乳製品を活用した新しい料理を学生が考案し、見開き上部では、カラー写真と共に作り方を紹介し、見開き下部では、親子や学校で話題にしてもらえるように、食まつわる記念日やクイズ等様々な情報を毎日紹介しています。山形で味わえる毎月の旬の食材や郷土料理も掲載しており、カレンダーの制作活動を通して、学生自身も山形の食の豊かさや地産地消について具体的に学ぶ貴重な機会となっています。

本カレンダーについては、山形新聞や日本農業新聞、ケーブルテレビ山形でも紹介され、県内に限らず、北海道から九州まで、多くの方からお問い合わせをいただいています。郵送の他、学部事務室でも無料配付しています。詳しい入手方法は、学部HPに掲載しています。

<http://www.e.yamagata-u.ac.jp>



理学部

Faculty of Science

蔵王樹氷火山 総合研究所を設置



蔵王山およびその周辺地域の自然環境は大きく変わりつつあります。一つ目は大気環境の変化です。大陸から汚染物質が飛来するようになったことや、地球温暖化の影響が懸念されることです。二つ目は東北地方太平洋沖地震の結果として地質環境が大きく変化したことです。蔵王温泉の活動の変化や、蔵王山の微動散発等の活動の高まりが見られます。

理学部では蔵王およびその周辺域の大気環境・地質を解明して地球環境問題や防災に貢献するため「蔵王樹氷火山総合研究所」を設置しました。研究目標は以下の2点です。

- (1)近年進行している地球温暖化や越境汚染について樹氷・エアロゾル(PM2.5)・降雨の研究によって状況を明らかにする。
- (2)東北地方太平洋沖地震を契機とした島弧内部の変化について火山・深成岩・熱水・地震・地質等の研究によってマグマの変遷や地下構造を解明する。

学内外の研究者を結集して、平成31年10月までこれらの研究を進め、研究結果を随時公開していきます。

各学部からさまざまな話題や近況が届きました。
山形大学の多方面での活動、活躍にご注目ください。

医学部

Faculty of Medicine

山形大学医学部 がん研究センター 開所記念式典を挙

医学部では、「がん研究センター」の開所記念式典を去る3月9日(月)に挙行了しました。同センターは、がん治療薬の創薬開発などトランスレーショナル・リサーチ及び分子疫学研究を推進するために設置されたものです。

開所記念式典には、国会議員のほか、文部科学省、厚生労働省、山形県、市町村など関係機関から約300名が出席しました。嘉山孝正がんセンター長・学長特別補佐は式辞で、これまで医学部において10年以上に亘って取り組んできたがんに関する取組みを振り返るとともに、今後の展望として、センターの開所により、基礎・臨床研究者が連携し、がん治療薬の創薬に向けた取組みが加速することが期待されると述べました。

また、小山清人学長から挨拶、来賓の遠藤利明衆議院議員、石坂公成氏(日本学士院会員)、常盤豊文部科学省研究振興局長、細谷知行山形県副知事(山形県知事代理)、伊藤貞嘉東北大学理事から祝辞が述べられ、本学のがん研究の進展とがん医療の高度化などへの期待の大きさが感じられました。



工学部

Faculty of Engineering

先端次世代エネルギー リーダーシップ キックオフ シンポジウムを開催



1月28日(水)・29日(木)の2日間、山形大学工学部(米沢キャンパス)百周年記念会館を会場として、日本学術振興会「頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進プログラム」において、採択された「先端次世代エネルギーリーダーシップ(Advanced Next Generation Energy Leadership, ANGEL)」のキックオフシンポジウムを開催しました。シンポジウムでは、最初の実施責任者の吉田司教授からANGELのコンセプト概要説明があり、次いで、Niyazi Serdar Sariciftci教授をはじめとする、連携先拠点であるオーストリアのJohannes Kepler University Linzの、Linz Institute for Organic Solar Cells(LIOS)側メンバーが多数参加し、研究成果発表を行いました。その他に、国内関連研究者からの招待講演、山形大学から派遣予定の若手研究者からの研究発表があり、有機太陽電池が抱える問題を抜本的に解決する、第三世代有機太陽電池の実現に向けて活発な研究討論が行われました。

農学部

Faculty of Agriculture

「やまがた在来作物 マイスター」認定書 授与式を行いました

1月23日(金)、三川町の「いろり火の里」な花ホールにおいて、在来作物の実践講座おしゃべりな畑「やまがた在来作物マイスター」の認定書授与式が行われました。

本講座は、山形の在来作物をテーマに栽培技術や歴史・文化、新しい加工・料理の模索、栽培や販売の拡大・起業につなげるための講座として2010年に開講してから今年で5回目の実施となります。文部科学省の中核的専門人材養成の戦略的推進事業の助成をもとに、本年度はこれまで同講座を受講し「やまがた在来作物案内人」の称号を得た人を対象としたスキルアップ講座として新たにスタートしました。講座では、生産支援、加工開発、流通・販売の3コースに分かれ、在来作物の利活用促進を図るためのワークショップ、フィールドワーク等を通じて、より専門性の高い実践的なスキルを習得しました。

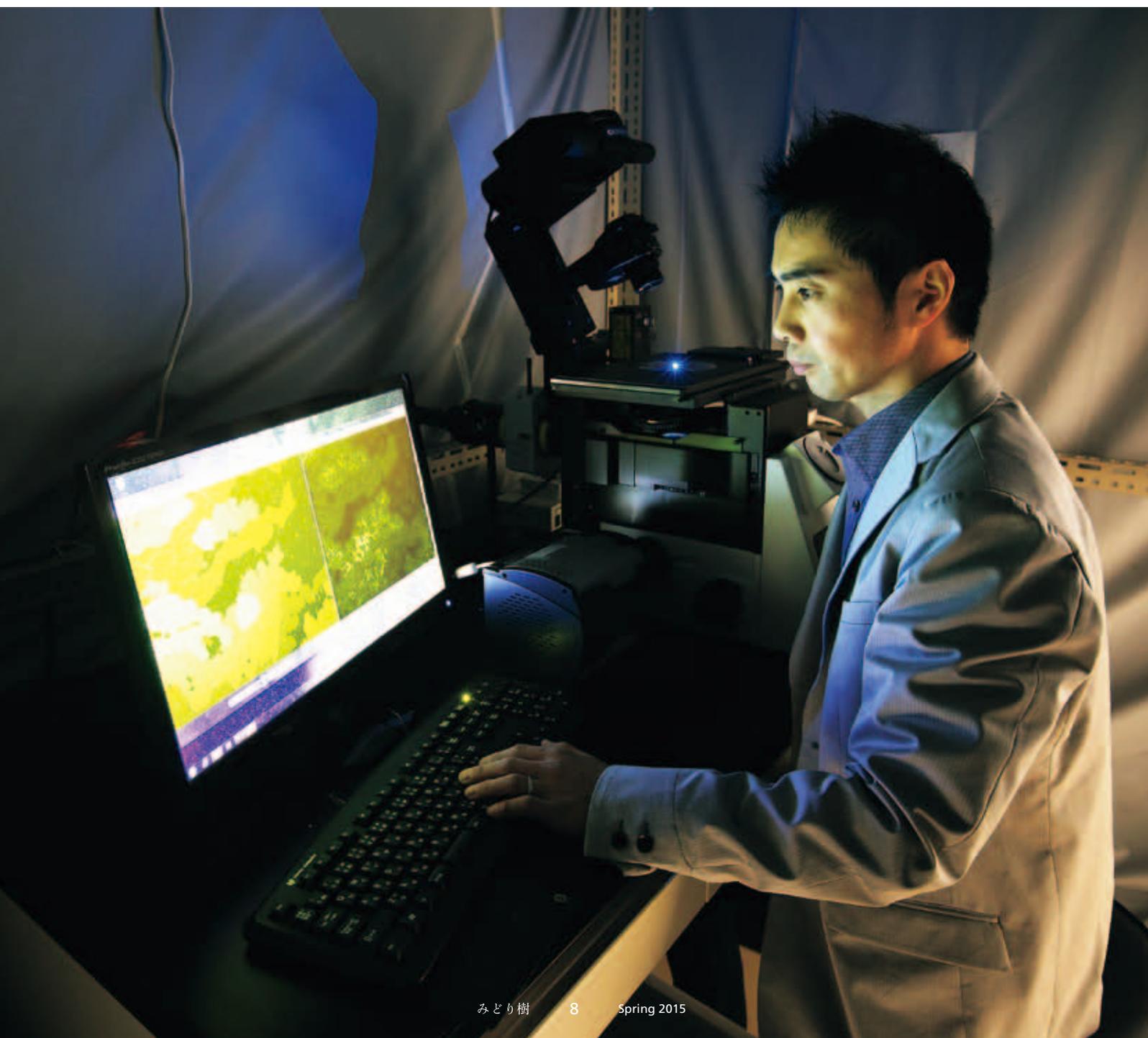
この日、本講座において所定の条件を満たした29名の受講生に、小沢互食料生命環境学科長から「やまがた在来作物マイスター」の認定書が授与されました。在来作物の利活用促進を図る地域のリーダーとして、今後ますますの活躍が期待されます。



サイエンスへの純粋な興味から 様々な現象を発見、検証、探究。 ナノテクや医療への応用に期待。

並河英紀 理学部物質生命化学科 教授

「その研究は、私たちの暮らしにどう役立つんですか?と聞かれると答えに困ってしまうんですよ」と苦笑いするのは、理学部物質生命化学科の並河教授。自然科学の基礎研究が専門の理学部という性格上、すぐに実用化・商品化に結びつく研究ではないからだ。それでも、並河研究室が取り組んでいる「自然の機能を活かす研究・こそす研究」には大いに期待できそうだ。将来、ナノテクや医療の分野に画期的進歩をもたらす可能性を秘めている。



工業材料等に飛躍的進化を促す 自然の機能を活かす研究とは



並河英紀

なびかひでき ●理学部物質生命化学科教授 / 鳥根県出身。神戸大学工学部応用化学科卒業、同大学院自然科学研究科博士後期課程中退。北海道大学大学院理学研究院助手・助教。専門は物理化学。2011年4月本学着任。

並河研究室の研究テーマは、「自然の機能を活かす研究」と「自然の機能をこらす研究」の2つに大別される。一見、相反する研究のようだが、自然の機能のいいところは活かし、悪いところをこらすという、言わばアプローチ法を変えた自然活用術。「自然の機能を活かす研究」から具体例を説明してもらった。

非平衡と呼ばれる環境では、心臓のように一定の動きが繰り返される現象が生まれる。この「自然がいつまでも落ち着かないという機能」を模倣してポンプなどを使わずに、自律的に分子などを輸送できる技術を確認しようと研究を進めている。それができれば、チップ上で分子や細胞を適切な場所へ輸送し、反応・混合・分離などを経て診断できるマイクロ診断チップなどに応用できるというのだ。また、心臓の動きが時間的な非平衡であるのに対して、シマウマの縞模様やメノウをはじめとする天然石の断面の模様を空間的な非平衡という。これを模倣することでパターンニングを制御し、ナノマテリアル加工に応用しようという画期的な研究にも取り組んでいる。つまり、自然界で見られる自律的な空間的な動き(パターン形成)を利用することで、従来は数億円もする超大型装置と高エネルギーを要してしか作ることのできなかったナノパターン材料を、たった数百円で作れるようになるかもしれないのだ。

がん治療や創薬への期待高まる 自然の機能をこらす研究とは

一方、「自然の機能をこらす研究」はどういうものかという、人間にとって好ましくない細菌の機能を殺すための研究で、がんの治療や創薬への応用が期待されている。私たちが病気の時に服用する抗生物質に対して、その病気を引き起こす細菌が耐性を持ってしまふことがあるため、その度に新たな抗生物質の開発が繰り返されている。しかし、その開発速度は微生物の進化に追いつけず、さらに複数の抗生物質に耐性を持つ多剤耐性菌の発現により院内感染も深刻化している。そこで、抗生物質とは違ったアプ

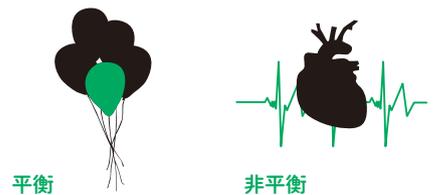
ローチの薬をつくらなければと考えられているのだが、その候補の1つが生物を模倣する「自然免疫」。抗菌性ペプチドが一定の条件の下で細胞膜に潜り込み、細胞膜に穴を開けて細胞を殺す方法で、これは耐性獲得を発現させにくい細胞膜に作用させる点で抗生物質とは異なり、効果の持続が見込める薬剤開発に繋がると考えられていた。

しかし、このペプチドは熱で状態が変わるため合成コストが高く、膨大な開発費を要してしまう問題点があった。そこで、安価で安定的な抗菌性を持ったナノ材料を作ろうと、世界中で開発競争が繰り広げられている。そんな中、並河研究室では、ポリオキシメタレート(POM)と呼ばれるナノ物質が、一定の細胞膜に吸着して崩壊させてしまう機能を持っていることを解明した。POMの組成、構造によってどんな細胞を選択的に攻撃するかが変わるため、がん治療に効果的なナノ薬剤の開発に繋がる可能性もあるとして注目を集めている。

世界中の誰も知らないことを いち早く見つける醍醐味

並河先生が2011年に着任した当時は2名だった並河研究室のメンバーも、年々着実に増え、今年度は10名を数えた。前述の通り、効果や成果が得にくい基礎研究分野なのだが、それ故の魅力が並河先生が学生たちにわかりやすく伝えられている結果かもしれない。並河先生自身、大学は工学部出身で応用化学を学ぶうちにより本質的な基礎科学に対する関心が高まり、大学院で自然科学を専攻したという経歴の持ち主。自然科学を学ぶということは、世界中の誰もまだ知り得ていないことをいち早く見つけ出すこと。その純粋な研究の中に光るモノがあれば、医学や工学へと発展させることができる。偉大なる発見も発明もその最初の一歩は理学からか。まさに可能性の学問と言えそうだ。

1. 自然の機能を活かす研究



平衡

非平衡

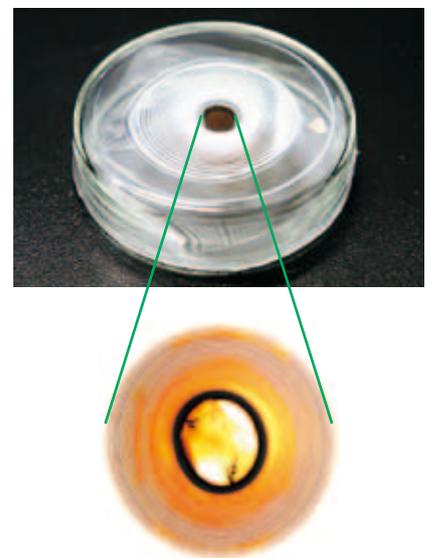
「平衡」とは、風船がその形をずっと保っているような動きのない状態をいい、一方「非平衡」では、風船と同じような球体であっても、心臓のように伸び縮みが繰り返される(いつまでも落ち着かない)状態も生まれる。



時間的な非平衡

空間的な非平衡

非平衡の動きには、心臓や体内時計のような時間的な繰り返しと、シマウマの縞模様やメノウの断面の模様のような空間的な繰り返しの2種類の非平衡がある。



メノウの断面の模様など、自然界に現れる円環状の構造を理解するための科学的モデル「リーゼンガング現象」。並河先生は従来とは異なる合成物による再現に成功した。

2. 自然の機能をこらす研究



人工的に構築した細胞膜に、POM(細胞膜を選んで攻撃性を発揮する抗菌性を持ったナノクラスター)溶液を与える前後の変化をレーザー顕微鏡で観察。緑色の部分が人工的に構築された細胞膜がある部分。POM溶液の投与によってこの細胞膜がポロポロに壊れてしまうことがわかる。人間にとって好ましくない細胞をポロポロに壊すクラスターの設計をしている。



沖津信也

おきつしんや●山形県出身。
1971年教育学部卒業。中学校長を勇退後は洋画家として活躍中。日展会友、ル・サロン永久会員、日展山形会会員、緑光会会長。受賞歴も多数。

<http://www13.plala.or.jp/atelier-okitsu/>

交流の成果



山大聖火リレー

松尾芭蕉がたどった「奥の細道」の世界観を油絵点描で描き続けている洋画家の沖津信也さんは、本学教育学部(現・地域教育文化学部)の卒業生。美術教諭として勤務し、教頭、校長を歴任し、校長時代には卒業生850名以上の似顔絵を描き、「もう一枚の卒業証書」として保護者に贈った先生としても話題となった。画家を志望するほど絵が好きだった沖津さんは、教育に尽力する傍ら、創作活動にも情熱を注ぎ続けた。2000年5月、いつものように油絵制作のために訪れた酒田市の「眺海の森」でのこと。広大な庄内平野を流れる最上川、海に沈む夕日、それらの光景に『暑き日を海に入れたり 最上川』という芭蕉の句を感じて衝撃を受け、油絵で描く奥の細道の旅を決意したという。この時の作品は、2003年にフランス・パリのルーブル美術館国際展「美の革命展」でグランプリを受賞している。

その後、約14年の歳月をかけて「奥の細道」の行程を巡り、イメージーションに導かれるままに作品を描き続けた。「作品は多くの人の目に触れることによって生きてくる」との思いから、公募展への出展や個展の開催にも積極的だ。一枚の絵を通してそこに会いや感動が生まれる。それは絵の創作過程にも言えることで、現場にキャンバスを立てて絵筆を動かすと、声をかけてくれる人がいる、創作の様子を見守るギャラリーができる、そんな一期一会の交流が沖津さんの創作意欲を一層掻き立てる。人々との交流と刻々と変化する現場の光や空気感を大切にしたい、と創作の現場主義を貫いている。

沖津さん一家は、奥様も2人のお子さんも本学出身という山大ファミリー。それだけに後輩たちへの思いも強く、学生生活を充実させる上で“交流”を大切にアドバイス。各界、各層、海外も含めたさまざまな場に身を置いてみることは非常に有意義で、ジャンルや世代を超えた化学反応も期待できる。6月には、山形市の文翔館で沖津さんの個展が開かれる。多彩な交流が生まれそうなその場に身を置いてみてはどうだろうか。



「奥の細道」の行程をたどって十余年、現場主義で描き上げた渾身の作品群。

沖津信也 洋画家



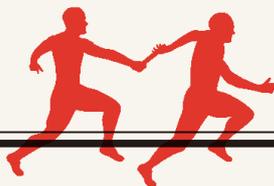
庄内平野を流れる最上川と日本海に沈む夕陽を描いた「夕照最上川」。奥の細道を描ききつかけとなった作品。2003年、カルーセル・ド・ルーブル「美の革命展」グランプリを受賞。



国宝・羽黒山五重塔の前に巨大なキャンバスを持ち込み、現場主義を貫く沖津さん。道行く人と話し、大勢のギャラリーに囲まれ絵筆を動かす醍醐味、人々との交流が励みになる。

山形大学で学んだこと、過ごした日々、
それらはやがてさまざまな成果となって、社会に燦々と火を灯す。
現役山大学生やOBたちが各方面で活躍する姿を追った。

Literature and Social Sciences • Education, Art and Science •
Science • Medicine • Engineering • Agriculture



小澤耕平

おざわこうへい●大学院農学研究
科生物生産学専攻2年。青森県出
身。学会での論文発表の経験が豊
富。今春、修士課程修了。東京の
建設コンサルタント会社に就職。

櫻庭敬之

さくらばたかゆき●大学院農学研究
科生物環境学専攻1年。岩手県出
身。環境について学ぶため農学部
に進学。初飛行機、初海外、研究を
通して様々な体験を得ている。



探求の成果



フィリピン・パラワン州で開催された国際会議で「優秀論文賞」を受賞した小澤さんと櫻庭さん。受賞直後、授与された賞状を手に喜びを噛みしめ、互いの栄誉を称え合った。



論文発表を行う櫻庭さん。あまり得意ではない英語での発表に苦労したというが、どうすれば伝わりやすいかなどを工夫した甲斐あって結果に繋がった。家族にもいい報告ができた。

ASEAN 環境工学会議で「優秀論文賞」を受賞。 国内外での貴重な経験を糧に次のステージへ。

小澤耕平 大学院農学研究科生物生産学専攻2年
櫻庭敬之 大学院農学研究科生物環境学専攻1年



水環境工学を専門とする渡部徹准教授の研究室で学ぶ修士課程2年の小澤耕平さんと同1年の櫻庭敬之さんは、昨年11月にフィリピンで開催された「第7回ASEAN環境工学会議」に参加し、研究論文の発表を行った。この会議は、ASEAN工学系高等教育ネットワークプログラムが主催する国際会議で、ASEAN加盟国と日本の研究者や大学院生が、グローバルな環境問題に関する最新の研究成果を発表し、交流する機会として開催されている。今回は、世界16カ国の大学や研究機関から環境工学分野の専門家や学生が集まり、計103題の研究発表が行われた。本学からの参加は初めてで、その2人がいきなり「優秀論文賞」をダブル受賞するという喜ばしい結果となった。

小澤さんは「薬剤耐性大腸菌の起源推定のためのRFLP解析」と題して、タイ王国チャオプラヤ川流域に生息する薬剤耐性大腸菌のグループ化に成功した成果を発表。櫻庭さんは、「フルボ酸の官能基の構成と第一鉄との錯形成速度定数に対する光化学反応の影響」と題して、海中の植物プランクトンの増減をコントロールする方法として鉄に着目した論文を発表した。学部生時代から取り組んできた課題の発展形ということで論文自体に不安はなかったが、英語での発表に苦労したという。これまで他大学での実験や学会での論文発表など、渡部研究室ではさまざまな経験ができた。小澤さんはタイと韓国での発表経験もあり、櫻庭さんは初海外が友人の研究サポートで訪れたベトナムだった。

今回の論文発表でさらに経験値を高めた2人は、それぞれ次のステージへ。小澤さんは、東京の建設コンサルタント会社への就職が決まっており、修士論文のラストスパート。櫻庭さんは宮城県南三陸町の土に着目した新たな研究課題に取り組み始めている。今後のさらなる活躍に期待したい。

デジタルファブサークル“MAKE1”

フレックス大学院1期生・機械システム工学専攻M2
MAKE1代表 山田直也

皆さんは3Dプリンタを使ってどんなものを作りたいですか？ いま話題になっている3Dプリンタはこれからの“デジタルファブリケーション時代”のさきがけです。ユーザーはパソコン上で3次元のデジタルの図面を作成し、それぞれのオリジナルのアイテムを作るこ



レーザーカッターで自分の写真を刻印してみた

フェとコラボレーションして作ったインテリアアイテムなどなど、分野に関わらず幅広いアイテムを作ってきました。自分の写真だって木の表面に彫刻できるんです！

毎週土曜日に開催されている米沢駅構内のデジタル工房“駅ファブ”では、だれでも自由に3Dプリンタやレーザーカッターに触れ、使用することができます。皆さんも是非米沢駅で“デジタルファブリケーション”に触れ、3次元のものづくりに参加してみてはいかがでしょうか。



米沢駅舎の3Dプリント、細かいところまで再現できている

とができます。その図面はデータとして保存され、世界中のどんな場所でも3Dプリンタさえあれば印刷できてしまうのです。わたしたち“MAKE1”は3Dプリンタを使って、自分自身が欲しいものを一から作る、また市民の方々

に“デジタルファブリケーション”を広める活動を行っています。

わたしたちはこの活動の中で3Dプリンタとレーザーカッターを使っています。3Dプリンタはプラスチックの樹脂を3次元で造形することができ、レーザーカッターは材料を切ったり、表面に刻印したりすることができます。最近では、3次元の図面を作る3DCADと呼ばれるソフトウェアが無料でダウンロードでき、操作も簡単なので3DCADに触れたことがなかった人でも気軽に使うことができます。これまでにストラップ、プラモデル、とてもマニアックな高分子のモデル、さらに米沢のカ



駅ファブの様子。学生、市民、教員が入り混じって活動している

YAMADAI NEWS

「お米のコンフィチュール」開発を通じて

農学部食品創製科学分野4年
郡直之・古田祐里



研究室発！お米のコンフィチュール

特有の臭みをアーモンドの香ばしさでマスクした、口当たり滑らかで、とても美味しい自慢の米ジャムです。

商品の発案から、製造法確立、商品名・ラベルデザインの考案・決定、賞味期限設定や成分分析に至るまで、新商品開発の全工程を自分たちで行うという、大学では(おそらく企業でも)なかなかできない経験をこの1年ですることができました。

今まで経験したこともないチームでの“ものづくり”で、上手いかわないことばかり。何度も課題にぶつかり、2人の意見が合わないこ



「お米の良さを改めて感じてもらえたらと思います」

私たちが所属する農学部は山形県庄内地方にあります。国内有数の米どころ庄内にとって、農業は最も重要な産業です。しかし、今の日本はパン食が進み、コメを食べなくなり、コメ余りが起きています。このままではコメ農家のみならず、地域の衰退にもつながります。「地域を元気にしたい!」そんな想いから、庄内米を用いた商品を生み出そうと思い、約1年をかけて「お米のコンフィチュール」の商品化に至りました。

原材料の約7割はコメ(庄内産はえぬき)です。添加物や砂糖を一切加えず、麴による発酵でお米の自然な甘味を引き出し、麴



商品化を夢見て、試作を繰り返す

とも多々ありました。就職活動や卒論研究も重なり、時間も、心の余裕もない状況で走ってきた1年間は正直、本当につらい日々でした。しかし、チームでひとつのものを完成させた喜びは、何ものにも代え難い、貴重なものとなりました。このスキルや経験は私たちの大きな財産となり、必ず将来に活かせるでしょう。

「お米のコンフィチュール」商品化が私たちのゴールではありません。商品を通して、多くの方々に地域が誇るお米の素晴らしさ、また、お米の更なる可能性を感じてもらえたらと思います。

山形大学では公式SNSも運営しています。



様々な情報をリアルタイムで発信するため、山形大学では、公式ホームページの他にソーシャルメディア (Facebook、Twitter、YouTube、LINE) のアカウントを運用しています。公式アカウントの一覧は、ホームページ(下記アドレス)に掲載していますので、ぜひ一度ご覧ください。

【公式アカウント一覧】 <http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/you/modules/common14/index.php?id=75>

 国立大学法人 山形大学



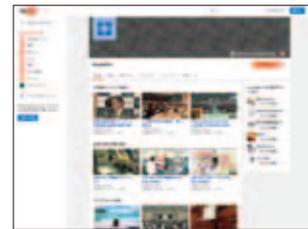
アカウント=YamagataUniv

 山形大学 学生課



アカウント=YU_gakuseika

 山形大学 工学部広報



チャンネルID=Koukoho

 山形大学人文学部



登録方法

- LINE アプリを起動し、「その他」→「公式アカウント」→「山形大学人文学部」で検索。
- LINE アプリを起動し、「友だち追加」→「QRコード」を選択。読み取り画面にて、左記QRコードを読み取り、「山形大学人文学部」を「友だち」に登録。

※本学の学生や教職員個人、研究室、学生団体等が運用しているものは含まれておりません。※類似するアカウントも存在しますが、第三者が管理・運営している場合がありますのでご注意ください。※本学の公式発表・見解は、原則として本学公式ウェブサイトより行うため、公式アカウントより発信する情報のすべてが、本学の公式発表・見解を必ずしも表しているものではありません。

ご意見・ご感想をお寄せください！

広報誌「みどり樹」WEB アンケート実施中 → <http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/midorigi/mail.html>

今後、大学広報誌としてより一層の充実を図るため、皆さまのご意見を広報誌制作の参考とすべく、アンケート調査を実施いたします。つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

※回答は統計的に処理され、個人情報公表されることはありません。また、調査データをアンケートの目的以外に利用することはありません。



見つけて！感じて！
サイエンスマジック！

Twitter、
Facebookも
始めました！！

Be☆5時

山大サイエンスカー



FRI (第1週)
21:00 - 21:30

月
日
()
日直
スリ
デー
シヨ
ン

県内の中学生に、最新の科学をわかりやすい実験を通じてご紹介！
生徒達に流行していること、学校の取り組みもインタビューします！

〈出演〉栗山恭直 (山形大学理学部教授)、大屋香里 (エフエム山形アナウンサー)
〈周波数〉山形 80.4MHz 鶴岡 76.9MHz 新庄 78.2MHz 米沢 77.3MHz



広告掲載ご希望の方は、総務部広報室までお問い合わせください。TEL. 023-628-4010

小白川キャンパス トワイライト開放講座 (前期開講分)

小白川キャンパスにある人文学部、地域教育文化学部及び理学部が開講している授業科目を高校生の皆さんにも「トワイライト開放講座」として広く開放いたします。この機会に、山形大学キャンパスで大学生と一緒に様々な講義を体験してみましょう！

	人文学部	地域教育文化学部	理学部
日時 (毎週)	4月～7月		
	火曜日	木曜日	金曜日
	16:30～18:00		
場所	小白川キャンパス内講義室		

▶ 講義内容

【人文学部】

「人間文化入門総合講義」

「総合講座Ⅰ(公共政策)」

【地域教育文化学部】 「応用調理学」

【理学部】 「サイエンスセミナー」

対象／高校生(理学部の授業科目は一般の方にも開放します。)

受講料／無料

その他／詳しい内容は、開講学部のホームページに掲載します。授業の開始日や休講日等にご注意ください。後期開講分は、開講日時が近くなりましたら改めてお知らせします。

問い合わせ／小白川キャンパス事務部

理学部事務室(学務担当)

TEL 023-628-4508

式典行事

平成27年度 入学式

日時／4月6日(月) 10:30～

場所／山形県体育館(山形市)



農学部附属やまがたフィールド科学センター 上名川演習林入山式

日時／5月6日(水) 11:00～

場所／農学部附属やまがたフィールド科学センター上名川演習林(鶴岡市)

場所／山形大学SCITAセンター
(理学部1号館1階)

対象・人数／小学4～6年生の児童とその保護者 12組

参加費／無料

問い合わせ／理学部事務室(総務担当)

TEL 023-628-4505

分子・材料の最先端

ー未来を拓くイノベーションー

日時／6月13日(土)・20日(土)

13:00～16:30

場所／理学部先端棟4階S401大講義室

人数／80名程度

参加費／一般1,000円、高校生500円

問い合わせ／理学部事務室(総務担当)

TEL 023-628-4505

計14回程度

場所／米沢市理科研修センター

(置賜総合文化センター4階)

対象／主として米沢市内小学4年生以上の

児童とその保護者

参加費／無料

問い合わせ／米沢市理科研修センター

TEL 0238-22-5111

(内線6407)

農学部

わんぱく農業クラブ

日時／5月～11月(毎月1回・土曜日)

計7回

場所／農学部附属やまがたフィールド科学センター高坂農場(鶴岡市)

対象・人数／鶴岡市内小学3～6年生の児童とその保護者 30組(先着順)

参加費／無料

問い合わせ／農学部事務室(附属施設担当)

TEL 0235-24-2278

※詳しい内容は確定次第農学部HPに掲載

公開講座等

人文学部

世界遺産ナスカの地上絵

学際的アプローチの成果と展開

日時／6月1日(月)・4日(木)・8日(月)

11日(木)・15日(月) 全5回

18:30～20:10

場所／人文学部1号館講義室

参加費／2,000円(高校生・大学生無料)

問い合わせ／人文学部事務室

TEL 023-628-4203

工学部

公開講座・学園都市推進協議会 市民カレッジ～山大編～

山形ゆかりの人びと 近代編

工学部フレックスコースシステム創成工学科1年生の講義を一般の方々にも開放します。

日時／5月12日(火)～7月14日(火)

(毎週火曜日)計10回

18:00～19:30

場所／工学部4号館中示範A教室

対象・人数／一般の方 50名

参加費／無料

問い合わせ／米沢市役所総合政策課

学園都市推進室

TEL 0238-22-5111

(内線2803)

公開講座

食料、健康、環境問題を支える 農学バイオサイエンスの世界

日時／5月23日(土)・6月6日(土)・

20日(土)・7月4日(土)

13:00～16:00

場所／農学部キャンパス(鶴岡市)

参加費／無料

問い合わせ／農学部企画広報室

TEL 0235-28-2911

※詳しい内容は確定次第農学部HPに掲載

理学部

小さな科学者・体験学習会

わくわく化学実験ランド

日時／4月19日(日) 10:00～12:00

モバイルキッズ・ケミラボ2015

大学院理工学研究科(主として物質化学工学分野およびバイオ化学工学分野)の教員が実験指導を行います。

日時／5月～12月頃の土曜日の午前

農場市

日時／6月中旬～12月中旬

毎週1回(木曜) 12:00頃～

場所／農学部キャンパス(鶴岡市)

山形大学の行事・催事のご案内です。
地域に根ざした大学としてみなさんのご参加をお待ちしています。

問い合わせ／農学部事務室(附属施設担当)
TEL 0235-24-2278
※詳しい内容は確定次第農学部HPに掲載

附属学校

学習指導研究協議会

日時／5月28日(木) 8:50～16:30
5月29日(金) 9:30～15:10
場所／附属中学校(山形市)
対象／一般・学生の方
問い合わせ／附属中学校
TEL 023-641-4440

すこやか広場

「お友達・こんにちは」 ～子育てを楽しもう～

日時／6月23日(火) 14:30～15:45
場所／附属幼稚園(山形市)
参加費／200円
問い合わせ／附属幼稚園
TEL 023-641-4446

その他

平成27年度 新入生保護者の 皆様と山形大学の交流会

日時／6月27日(土)
キャンパスツアー(希望者) 11:30～
講演会ほか 13:30～16:10
懇談会 16:30～18:00
場所／小白川キャンパス(山形市)
問い合わせ／エンロールメント・
マネジメント部
TEL 023-628-4063

印刷だけじゃない、田宮印刷。

TAMIYA
Graphic Communication

田宮印刷株式会社 山形市立谷川3-1410-1 ☎023-686-6111 www.tamiya.co.jp



広告掲載ご希望の方は、総務部広報室までお問い合わせください。TEL. 023-628-4010

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
課税相当額以上
貼付
印

この場所には、何も記載しないでください。

「山形大学 未来基金」 ご協力のお願い

山形大学未来基金は、山形大学の基本理念であります「学生教育を中心とする大学創り」のもと、学生が十分に勉学に励み、充実した学生生活を送るための学生支援のための基金として、平成20年3月に創設されました。以来この7年間で、延べ1,900名以上の皆様から、心温かいご支援と多くのご寄附を賜ってまいりました。

現在、皆様から頂戴いたしました貴重なご寄附は、「山形大学 YU Do Best奨学金」として、山形大学で学ぶ約1万人の学生の中から、毎年度、成績及び人物ともに優秀な学部3年生(医学部は5年生)10名程度を選考して、2年間月額3万円の返還不要の奨学金として支給させていた

(本件についてのお問い合わせ先)

山形大学総務部総務課 / 〒990-8560 山形県山形市小白川町一丁目4-12

電話 023-628-4006 FAX 023-628-4013 E-mail somsomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

だいております。

この奨学金は多くの学生の目標となり、これまで支給を受けた奨学生たちの活躍が、山形大学で働くすべての教職員にとって、大きな励みとなっております。

つきましては、この奨学金を安定的に運用していくため、この山形大学未来基金の趣旨をご理解いただき、甚だ恐縮ですが、このページの下部に添付いたしました振込用紙にて、何卒ご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

平成27年3月

山形大学未来基金事務局

編集後記 Editor's Note

私の所属は理学部ですので、並河先生の「その研究は、私たちの暮らしにどう役立つんですか?と聞かれると答えに困ってしまう」という言葉には共感するところがあります。しかし、学問は直ちに役に立つことばかりを追求してきたわけではありませんし、純粋な興味にもとづく研究が輝かしい成果を上げる可能性を秘めていることは、量子力学や緑色蛍光タンパク質の発見など過去の歴史をみれば明らかでしょう。本学の基礎研究にも注目していただければと思います。さて、本号の特集では、海外からの留学生と本学の留学経験者との座談会が行われました。「留学経験で得ることの方が大きいので、留学で卒業が延びてしまうことは気にしません」というミリアムさんの言葉が印象に残りました。様々な環境に身を置くことは成長の糧になります。学生の皆さんには、留学支援制度なども積極的に活用して欲しいと思います。
(みどり樹編集委員会委員 富松裕)

今号の表紙 山形大学のキャンパス内も国際色豊かになった昨今、留学経験者(山大から海外へ3名、海外から山大へ2名)たちが留学先や母国の国旗を手に集まった。互いの体験談を通して、驚いたり、感心したり、大いに理解を深め合った。

●この「みどり樹」は山形大学ホームページでもご覧になれます。

山形大学 みどり樹 検索

●「みどり樹」に対するご意見・ご質問等を、お気軽にお寄せください。

E-mail: koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

●「みどり樹」は、3月、6月、9月、12月に発行する予定です。

—地域に根ざし、世界を目指す—



山形大学ホームページ <http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html>

払込取扱票

02	仙台	通常払込料金 加入者負担	
口座記号番号		金額	千 百 十 万 千 百 十 円
0 2 2 6 0 7		9 2 4 7 8	
加入者名 国立大学法人山形大学		料金	備考
「山形大学未来基金」申込書 ※1口 1,000円、1口以上でお願いいたします。 ※この払込用紙は、1人(または団体)1枚をご使用ください。 ※個人情報の利用について 提出していただいた書類の個人情報は、本事業に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。ただし、ご承諾いただける場合は、寄附者の方々のご芳名を広報誌みどり樹及び本学ホームページに掲載し、永く本学の歴史に刻ませていただきます。 ご芳名の掲載について、 <input type="checkbox"/> 承諾する <input type="checkbox"/> 承諾しない(※いずれかをチェック願います。) ※お礼状・領収証明書の発送に必要ですので、おとこ、おなまえのご記入をお願いいたします。			
おとこ (郵便番号)		日 附 印	様
※ おなまえ (電話番号 - -)			
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号仙第8982号)			
これより下部には何も記入しないでください。			

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 2 2 6 0 7	通常払込 料金加入 者負担
	9 2 4 7 8	
加入者名	国立大学法人山形大学	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	*
ご依頼人	おなまえ	
料金	日 附 印	
備考		

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないで出してください。

この受領証は、大切に保管してください。

各票の※印欄はご依頼人において記載してください。